

今は息子二人とベトナムからの実習生五人でミニトマト百二十a、西瓜八十a、米三百aを栽培しています。

十一年前に当時の工藤会長より話が有り副会長へと就任、それか



総会（令和6年3月）

ら松本会長、松永会長の下で副会長を務めて参りました。

その間コロナウィルス感染症の拡大期間は活動も制限され、総会をはじめいろんなイベント活動も出来ずようやく一昨年から五類に引き下がれて創立百二十周年事業が出来た事は本当に良かったと思っています。少しずつではあります、コロナ前の状態に戻ります。

同窓会の会員も高齢化して、若き世代が興味を持って頂く様な

昨年三月の緑水会総会に於いて会長を仰せつかりました植木町の住野弘行です。

私は昭和四十六年度農業科を卒業して以来五十四年間農業に励ん

どり、議会活動で西瓜の交配時

期が三月議会と重なり大変な事もあり交配が安易なトマトへと作付

転換しましたが、暫くすると主産地の八代、玉名と作付が多くなりミニトマトへと転作、現在はミニトマト中心の作付へと移行しました。

今は息子二人とベトナムからの実習生五人でミニトマト百二十a、西瓜八十a、米三百aを栽培して

十一年前に当時の工藤会長より話が有り副会長へと就任、それか



熊本県立菊池農業高等学校同窓会

緑水会会長 住野 弘行

就任のごあいさつ

ら松本会長、松永会長の下で副会長を務めて参りました。

その間コロナウィルス感染症の拡大期間は活動も制限され、総会をはじめいろんなイベント活動も出来ずようやく一昨年から五類に引き下がれて創立百二十周年事業が出来た事は本当に良かったと思っています。少しずつではあります、コロナ前の状態に戻ります。

同窓会の会員も高齢化して、若

き世代が興味を持って頂く様な

緑水会にしていく必要があります。会員の皆様のご指導とご協力を宜しくお願い致します。

さて今農業の現状に目を向けると世界で紛争や、地球規模での異常気象により農産物の不作で

あったり、飼料や肥料の価格高騰と輸入に頼る我が国では厳しい状況にあります。

それに加えて農業後継者不足と高齢化による農業人口が著しく減少しております。食料自給率も四割に足りない様な状況で外國から輸入頼りでは先が思いやられます。

今後食料自給率を上げる為には農業を学ぶ高校生が農業後継者や農業に関する仕事に就ける社会基盤を整備して実現させなければなりません。緑水会も学校と協力して生徒達の農業教育に携わっています。

その為には会員の皆様の日頃か

らのご協力とご指導を宜しくお願

いして就任の挨拶とさせて頂きま



グラウンドゴルフ大会



編集・発行
熊本県立菊池農業高校
同窓会 事務局
TEL 0968-38-2621
題字: 越猪忠祐
(元同窓会会長)
<https://sh.higo.ed.jp/kikuno/>
印 刷 株式会社 かもめ印刷

必要とされる学校で あり続けるために

校長 嶋田 泰介



令和六年四月に着任した嶋田泰介です。食品製造の教員として大津産業高を始め、翔陽高、南稜高、菊池農高、校長として鹿本分校、菊池農高、校長として鹿本分校で勤務してまいりました。今

回三年ぶりに、第十九代校長とし

て歴史と伝統ある菊池農高に再び

勤務することとなりましたこと

は、身の引き締まる思いです。明

治三十六年に創立された本校は、

菊農ジュニアクラブが大好評です。

大を目的にスタートした馬術部の

菊農ジュニアクラブが大好評です。

菊農フェスティステージ発表
(生活文化科ファッショショ)菊農フェスティ農場開放祭オープニング
(太鼓部演奏)

菊農フェスティステージ発表
(生活文化科ファッショショ)
平成二十五年三月に農業科を卒業いたしました元田有祈と申します。この度はお話をいただきまして同窓会誌に寄稿させていただくことになり大変光栄に思っております。

会員会長を務めております。熊本県青年農業者クラブは、一九五一年に旧菊池郡泗水村にて発

進学後、上天草市に移住し農業専門の地域おこし協力隊として、地域振興と農業農村振興策の企画立案等の仕事を経て、上天草市にて元田農業株式会社を設立し、水稻の生産等を行っています。また、青年農業者クラブ（四Hクラブ）にて熊本県青年農業者クラブ連絡協議会副会長を務めています。

菊農フェスティ農場開放祭オープニング

（太鼓部演奏）

平成二十五年三月に農業科を卒業いたしました元田有祈と申します。この度はお話をいただきまして同窓会誌に寄稿させていただくことになり大変光栄に思っております。

会員会長を務めております。熊本県青年農業者クラブは、一九五一年に旧菊池郡泗水村にて発

進学後、上天草市に移住し農業専門の地域おこし協力隊として、地域振興と農業農村振興策の企画立案等の仕事を経て、上天草市にて元田農業株式会社を設立し、水稻の生産等を行っています。また、青年農業者クラブ（四Hクラブ）にて熊本県青年農業者クラブ連絡協議会副会長を務めています。

菊農フェスティ農場開放祭オープニング

（太鼓部演奏）

令和6年度 会務報告

（事務局担当：森本秀昭）

1/23 FFT（タイ国）訪問 生徒4名 激励費贈呈
1/27 蒼生会創立50周年記念式典・祝賀会
2/29 緑水会（同窓会）入会式
役員会（農場センター）
1. 令和5年度定期総会議事について
2. 役員改選について（会長・副会長・監事交代）
令和5年度 定期会計監査（農場センター）
3/1 第60回卒業式 本校体育館
3/22 令和5年度 緑水会総会・懇親会（城乃井旅館）

役員改選 新会長 住野 弘行 氏
副会長 古庄 寿治 氏
監事 佐々 春一 氏
監事 藤本 公徳 氏

5/15 緑水会三役会
1：令和5年度総会報告
2：令和6年度行事等について
3：臨時理事会開催について
今後の迫間支会の運営について
5/22 緑水会役員会（新旧三役引き継ぎ）
6/5 臨時理事役員会
・菊池市迫間支会の今後の運営活動について協議
7/11 蒼生会総会
7/30 海外研修「畜産ティーン」参加生徒（1名）へ激励金贈呈
8/7 農業経営者育成講演会理事会・総会
9/11 火の国翼参加生徒（5名）へ激励金贈呈 校長室
9/21 第13回菊池農業高等学校緑水会ゴルフ大会
参加38名 肥後サンパレーカントリークラブ
11/9 昭和48年卒同窓会（菊池グランドホテル）
11/15 第11回熊本県高校同窓会連絡協議会定例会
（ホテルキャッスル）
11/17 菊農フェスティ農場開放祭 緑水会・蒼生会バザー出店
第10回グラウンドゴルフ大会 参加者28名



フェスティ開放祭



蒼生会による出前授業（松岡明彦様）



九州・沖縄地区農業青年クラブ連絡協議会 副会長
元田農業株式会社 代表取締役

元 田 有 祈
(農業科 平成24年度卒)

足されました。「日本国との平和条約」いわゆるサンフランシスコ講和条約が締結された年でもあります。県内農業発展のけん引役であったころ、泗水では青年農業者の活動がとても活発であり、菊池地域が

がとても活発であり、菊池地域が

がとても活発であり、菊池地域が